



ファイトつっちー

発行 土合地区社会福祉協議会
 会長 小峰 紀男
 事務所 さいたま市桜区西堀4-2-35
 電話(FAX) 048-826-5993
 10:00~16:00
 tsuchiaichiku@forest.ocn.ne.jp

元気な笑顔大集合

土合小会場 参加者448名



第三支部、記念品の配布



新開小会場 参加者253名



西浦和小会場 参加者325名



土合地区敬老のつどいが開催されました

土合地区社協では毎年敬老会事業を行っています。事業のひとつである敬老のつどいには自治会より大勢のボランティアさんにご協力をいただいています。第一支部では昨年にひきつづき土合小学校、新開小学校の2か所分散で10月7日(土)に、第二支部は10月9日(月祝)西浦和小学校といづれも各校体育館において開催されました。第三支部については対象者を収容する場所が近隣にはなくなってしまうため、記念品の配布ということになりました。

毎年対象者は増えており実施している地域でも同じ事情を抱えております。いつも楽しく参加される方たちの満面の笑みを絶やさないためにも何らかの対策が待たれるところです。



土合あれこれ 6 石碑・石塔の話ぱーと②

前回、土合には「^{コウシ}庚申、^{ミマチ}巳待、^{ネマチ}子待、二十三夜、馬頭観音」等の石塔が多くあるお話をしました。

庚申は庚申(かのえさる)の日、悪いことが起きないように当番の家で夜通し起きて飲食し、庚申の本尊青面金剛を祀ったのが庚申塔といわれます。

巳待は、己巳(つちのとみ)の日、弁財天のご縁日で講中は遅くまで起きて本尊弁財天を精進供養する行事で、その石塔を巳待塔とい



ます。甲子塔は、甲子(きのえね)の夜、福の神 大黒天を祀って講中が甲子待の供養行事を行う、この講の供養塔です。二十三夜も悪霊を追い払うという月待行事として、当番になった家へ集まり飲食をしながら月の出を待つ民間信仰といわれ村のつながりの場です。

また馬頭観音は農馬の供養碑で家先に祀られるといえます。村社会の衰退とともに行事は廃れてしまいましたが、そのなごりが石塔として残されています。

＊詳しく知りたい方は土合地区社協のホームページへ <https://tsuchiaichiku-shakyo.jimdo.com/>

最新情報!



←ホームページ



←Facebook



←桜なかまほいく